

スキット会話

○ファミリーレストランで

店員： いらっしゃいませ。おたばこ お吸いになりますか。(返事を聞いて)
では、こちらへ どうぞ。

客1： (席についてメニューをもらう)
何にする？

客2： うーん、どうしようかなあ。

客1： これ、おいしそうだけど、何かなあ。

客2： そうだね。 すみませーん。(店員を 呼ぶ)

店員： はい。お決まり ですか。

客1： (メニューを指しながら)
これって なんですか？

店員： 親子丼です。ごはんの上に 鶏肉と 卵が のっています。

客1： わたし それに します。

客2： サラダは ありませんか？

店員： こちらに ございます。(メニューを示す)

客2： それじゃ、親子丼2つと サラダを2つ お願いします。

店員： はい。かしこまりました。

☆ 参考和食メニュー

メニュー	せ つ め い
カツ丼 カツ ^{どん} 井	豚カツを卵でとじたものをのせた、丼飯 a bowl of rice with a pork cutlet(and egg) on top.
てっかどん 鉄火井	鯖の身にわさびおろしを加え、焼き海苔をあしらった 丼飯
てんどん 天井	てんぷらをのせ、たれをかけた丼飯
○ ○ 定食 ^{ていしょく} (たとえば) やきにくていしょく 焼肉定食 レバニラ ^{ていしょく} 定食	一定の献立によって、いくつかの料理を取り合わせた食事 ご飯、味噌汁、サラダ、つけもの等が、○○と一緒に付いてくる
月見そば／うどん たぬきそば／うどん きつねそば／うどん カレーそば／うどん おろしそば／うどん	生卵がのっている。卵の黄身を月に、白身を雲に見立てていうもの あげ玉とねぎを入れた、かけそば・うどん 油揚げとねぎを入れた、かけそば・うどん そば・うどんの汁が、カレー味になっている おろし大根をのせた、かけそば・うどん

※学習者のレベルに合わせて、説明してください。

☆ 参考和食メニュー

メニュー	せ つ め い
カツ丼 ^{どん}	
てっかどん 鉄火丼	
てんどん 天丼	
<p>ていしょく 〇〇定食 (たとえば)</p> <p>やきにくていしょく 焼肉定食</p> <p>ていしょく レバニラ定食</p>	 
<p>月見そば／うどん</p> <p>たぬきそば／うどん</p> <p>きつねそば／うどん</p> <p>カレーそば／うどん</p> <p>おろしそば／うどん</p>	  

教案

.到達目標・・・メニューについて聞きたいことを聞けるようになる。

時	活動の流れ	○活動内容 ☆留意点	教具・教材
7:15 3分	<全体> 導入	<p>○「外食はしますか?」「どんなところに行きますか?」(予想:ファミリーレストラン・レストラン・食堂・ラーメン屋・回転寿司等)「月に何回くらい外食しますか?」などの質問をする。</p> <p>「食べるものを決める時、何をみますか?」という質問からメニューの話に移る。</p> <p>メニューを見ていつもわからないと思っていたことや、聞きたいことをお店の人聞けるようになるという勉強をすることを伝える。</p> <p>○グループに移って外食の時の経験・メニューについてわからなかったことなどを話してもらうことを伝える。</p>	
7:18 15分	<グループ>	<p>○外食の時のいろいろな経験、メニューについて聞きたいことや聞けなかったこと、わからないことがあったか、話し合い。</p>	
7:33 20分	<全体>	<p>○グループで出されたことを、受講者に発表してもらう。</p> <p>○スキットを見る(会話事例)</p> <p>☆どんな聞き方をしているか意識して聞くようにすることを伝える。</p> <p>○どんなことを聞いていたか、どんな聞き方をしていたか受講者から出してもらう。</p> <p>○文型の提示</p> <p>Nって なんですか</p> <p>Nは ありませんか</p> <p>その他、</p> <p>Nしか ありませんか</p> <p>N1とN2の 違いは 何ですか</p> <p>を導入。</p> <p>○スキットの会話の中から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミレスに行くと必ず聞かれる「おタバコ、お吸いになりますか」の部分を確認。(確認語彙「禁煙」「喫煙」) ・数の数え方「ひとつ、ふたつ、みつつ・・・」を、「いつつ」くらいまで確認。 	<p>会話プリント (受講者には配布しない)</p> <p>黒板掲示用の 文型の紙</p>

		<p>○もう一度スキットを見る。</p> <p>☆グループで、メニューを見て実際に聞いてみる練習をすることを伝える。</p>	
7:53 20分	<グループ>	<p>☆メニューを配布。</p> <p>①メニューを見て、聞きたいことを個々に考える。下の文型を使って「聞きたいこと」を言う練習をする。</p> <p style="text-align: center;">Nって なんですか</p> <p style="text-align: center;">Nは ありますか</p> <p style="text-align: center;">Nしか ありませんか</p> <p>②他に聞きたいことや、頼みたいことがあったら出してもらいどのように聞くか言ってみる。</p> <p>③ ①や②で練習した言い方を使って支援者がお店の人になり、受講者がお客さんになってメニューを見ながら、会話の練習をする。</p> <p>☆支援者は、良いと思う表現を取り上げたり、使い方を間違えている表現を直すなどのフォローをしながら、発表してもらう人を大体決める。</p> <p>☆レベルに合わせて、いろいろな聞き方をすることが難しい場合には基本文型だけは覚えられるよう、それだけで練習する。</p>	メニュー
8:13 20分	<全体>	<p>○グループで練習した会話の発表。</p> <p>○次のグループ活動の内容を、簡単に説明。</p>	
8:33 15分	<グループ>	<p>○和食メニューの表を見ながら、そのメニューがどんなものか想像するなどしてひとつひとつ確認する。</p> <p>☆支援者がどんなものか説明をし、受講者は語彙表の「せつめい」欄に、母語もよいのでどういうものか書く。</p> <p>○Nって なんですかを使って、<u>受講者同士</u>で（ここでは受講者同士がお店の人とお客さんになって）聞く練習をしながら和食メニューを覚える。</p>	和食メニューの語彙票
8:48 2分	<全体>	○今日の学習の振り返りと次回の予告	